



Maru まんまる笑顔製造工場  
株式会社丸山製作所



株式会社丸山製作所 本社工場

- 本社所在地：埼玉県春日部市
- 事業概要：NC複合自動旋盤を使用した  
金属切削加工・組立業務
- 常時使用する従業員：115名  
(2025年6月時点)
- 現在の売上高：17億円  
(2025年6月期)
- 法人番号：4030001051787
- Web：https://www.egaoseizou.co.jp/

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長  
丸山 好之

## 次世代ものづくりへの挑戦で、笑顔製造工場の実現

株式会社丸山製作所は、精密部品加工を営む製造業です。材料調達、切削加工、品質検査、組立までを社内で一貫して対応し、高品質な精密部品を製造できる点を強みに努力を重ねてきました。主に空圧機器製品に搭載される精密部品を製造しており、安定的に受注を頂いています。「人の願いを加工し、信頼関係を組み立てる、笑顔製造工場を目指す」という経営理念のもと、従業員一丸となって技術研鑽に励んでいます。次世代ものづくりにチャレンジしていくことで、笑顔製造工場を実現し、100億企業への達成を目指します。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

2036年の売上高100億達成に向け、生産設備、協働ロボット、DXへの積極的な投資を行い、生産の自動化を進めます。また、試作、特注品、治具作成への対応のため、金属・樹脂の3Dプリンタを導入。試作段階から生産に携わることで、加工、検査、組立、機能検査、出荷業務まで全ての工程を安心して任せて頂ける体制を作ります。年率18%程度の成長を目指します。

### 課題

- ・人件費の上昇、少子高齢化による人材の採用の難しさ  
＜生産の自動化 人を減らす自動化ではなく活かす自動化を推進＞
- ・原材料、エネルギーの価格高騰、海外工場との価格競争  
＜価格競争から、高付加価値製品の生産体制へ転換を図る＞
- ・生産拠点を拡大する事での生産効率の悪化  
次世代新技術を確立するための人材教育  
＜生産本部立ち上げによる拠点間の連携、生産技術部門設立＞

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

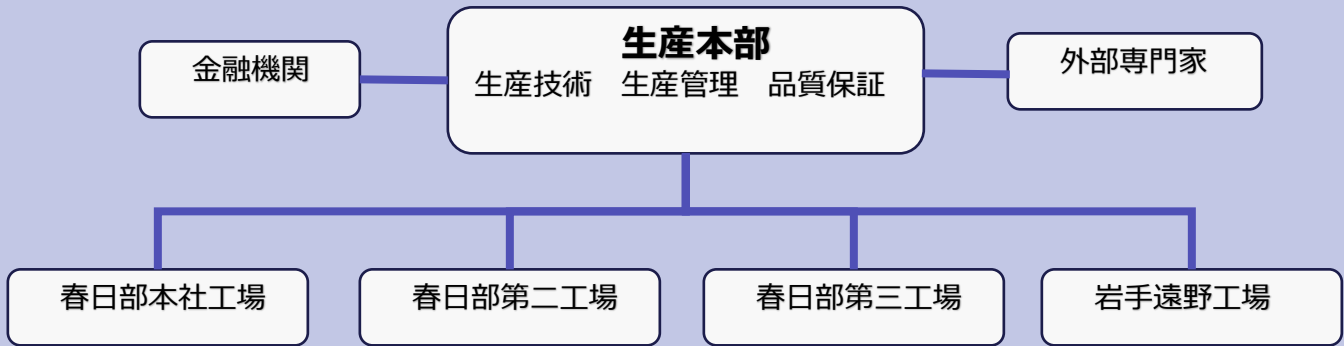
- ・自動化、省力化に有効な生産設備の積極投資
- ・人が成長し、プロの人財を作り上げる、教育環境の整備
- ・生産環境の整備による人財の採用と活躍できる環境の提供
- ・DXを有効活用し、GXを実現する生産体制の構築
- ・＜新事業＞ 3Dプリンタの活用による新規受注の獲得
- ・試作から量産・出荷まで、全ての生産を請け負う体制づくり
- ・＜見せる工場＞を確立し、お客様の製品販売活動のサポート
- ・岩手遠野工場の拡大と、埼玉工場の再編成
- ・M&Aによる事業の領域、技術ノウハウの拡大

### 実施体制

- ・生産本部の設立  
全体最適の観点から、工場間の生産における調整を実施。生産技術部門での新技術へのチャレンジを推進する。
- ・自動化、省力化、DX、新規事業の3Dプリンタについては、お客様や外部専門家と連携することで、技術レベルの向上を目指す。
- ・金融機関と連携し、キャッシュフローの安定と、積極的な設備投資を行うための体制を構築する。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円に向けた売上推移と実施体制

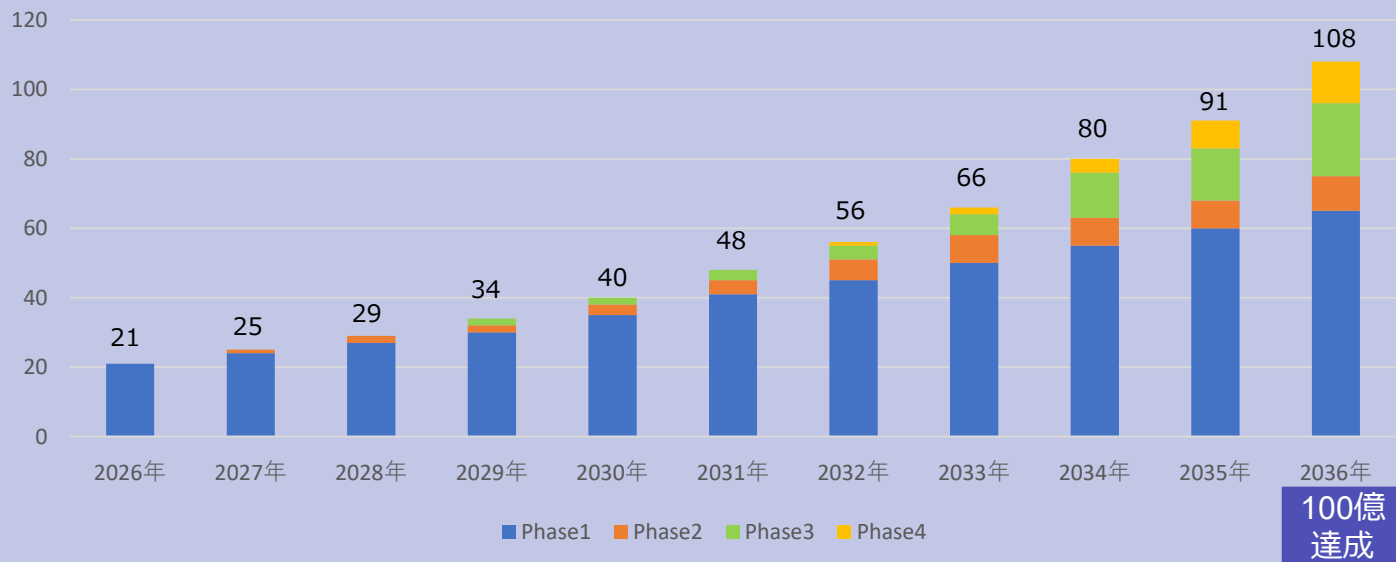


実施体制

生産本部を中心に、4工場が連携し活動の実施  
 生産本部では、生産技術、生産管理、品質保証が所属し、全体最適の観点から生産の調整を実施  
 生産技術部門で、新技術へのチャレンジを推進

外部専門家、金融機関との連携により技術レベルの向上と、積極的な設備投資に向けたサポートを受ける

売上高推移



Phase①

既存受注の拡大  
 自動化、省力化に有効な生産設備の積極投資  
 教育環境の整備と、人財の採用  
 DXを有効活用し、GXを実現する生産体制の構築

Phase②

3Dプリンタの活用による新規受注の獲得  
 樹脂、金属プリンタの導入と、営業活動の開始

Phase③

試作から量産・出荷まで、全ての生産を請け負う体制の構築、機種ごとのユニットでの受注を目指す

Phase④

M&Aにより事業領域と技術ノウハウの拡大

100億  
達成